

調査経緯および調査結果

○掘削調査結果

- ・平成22年10月28日(木)第2回安全管理委員会において、漏水検知システムの異常検知に係る原因究明調査計画が承認され、翌29日(金)より漏水検知システムによる予想原因箇所を中心とした原因究明調査に着手
- ・平成22年12月27日(火)廃棄物掘削時のアスベスト粉塵対策用のテント設置完了
- ・平成23年1月18日(火)安全管理委員会等の立ち会いのもと、掘削調査(重機掘削)を開始
- ・平成23年2月1日(火)安全管理委員会等の立ち会いのもと、予想原因箇所付近の先行掘削区間調査(人力掘削)を開始
- ・平成23年2月8日(火)安全管理委員会等の立ち会いのもと、先行掘削区間不織布目視確認および8m四方に人力掘削範囲を拡大
保護土の中の石が直接不織布(表面)に当たっていた箇所数全140
- ・平成23年3月7日(月)安全管理委員会等の立ち会いのもと、8m四方の不織布目視確認および先行掘削区間(3m四方)の不織布の切開、上層遮水シートが目視確認を実施
石の痕跡等損傷の原因となり得るような異常な現象(事象)は認められず
- ・平成23年3月28日(月)安全管理委員会等の立ち会いのもと、先行掘削区間(3m四方)の上層遮水シートの負圧試験および8m四方法面部上層遮水シートの目視確認、負圧試験を実施
予想原因箇所と一致する電極交点部を含め圧迫跡3箇所確認するも、負圧試験の結果、異常(損傷)は認められず

- ・平成 23 年 4 月 22 日（金）安全管理委員会等の立ち会いのもと、8m 四方底部、上流側拡幅部の遮水シートを目視確認、負圧試験を実施し、新たに圧迫跡 2 箇所を確認するも、負圧試験の結果、異常（損傷）は認められず
掘削調査 8m 四方において上層遮水シートの負圧試験の結果、異常（損傷）は認められず
- ・平成 23 年 6 月 23 日（木）平成 23 年度第 1 回安全管理委員会を開催、原因究明調査の経緯および調査結果の報告を行い、実証実験の実施について承認
当日、安全管理委員会等の立ち会いのもと、埋立地の上層遮水シート目視確認時の圧迫跡 5 箇所を切り取り、その下層も確認
- ・平成 23 年 6 月 30 日（木）、7 月 4 日（月）安全管理委員会等の立ち会いのもと、実証実験および埋立地切り取り上層遮水シート 5 枚の負圧試験を実施

○漏水検知システムの計測結果

- ・平成 23 年 1 月 20 日（木）予想原因箇所と一致する電極交点部の上部覆土を撤去した後、漏水検知システムの連続測定値が正常値に戻り、現在まで連続測定値および定時測定値に異常なし。

○環境モニタリング結果

- ・平成 22 年 10 月 4 日（月）異常検知が確認されて以降、環境モニタリングを強化して実施し、アスベスト粉塵および地下水質に異常なし。